



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月4日

上場会社名 リーダー電子株式会社
 コード番号 6867 URL <https://www.leader.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 行造

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 梶川 元靖

TEL 045-541-2121

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,575	2.1	9	92.4	26	77.8	5	94.9
2020年3月期第2四半期	1,541	14.6	119	203.2	117	149.0	98	416.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 8百万円 (90.2%) 2020年3月期第2四半期 88百万円 (577.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.14	1.13
2020年3月期第2四半期	27.73	27.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	5,350	4,434	82.5	994.47
2020年3月期	5,593	4,537	80.8	1,018.59

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,413百万円 2020年3月期 4,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		26.00	26.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点では2021年3月期の期末配当については未定であります。今後の業績等を勘案し、開示が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	18.1	70	84.0	85	80.6	90	77.2	20.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正の詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	4,438,001 株	2020年3月期	4,436,501 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	123 株	2020年3月期	95 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	4,436,863 株	2020年3月期2Q	3,554,197 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による政府の緊急事態宣言が解除されたものの、経済活動の回復に向けた動きは鈍く、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退など極めて厳しい状況で推移し、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の抑制に向けた経済活動の制限により個人消費や設備投資等が落ち込み、景気は大幅に減速し、先行きが不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループが関連する放送業界におきましては、国内外ともに新型コロナウイルス感染症による企業活動の停滞の影響はありましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,575百万円（前年同期比2.1%増）となりました。しかしながら、海外販売比率の上昇に伴い原価率が上昇したため、経常利益26百万円（前年同期比77.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円（前年同期比94.9%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、当社グループの事業が電気計測器の開発と製造、販売を行う単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

これに代わる売上高の品目別内訳及び地域別内訳は次のとおりであります。

<品目別内訳>

① ビデオ関連

4K映像フォーマット対応関連機器につきましては、日本国内の販売が停滞したものの、北米・欧州において販売が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,391百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

このうち、Phabrix Limitedの売上高は128百万円でした。

② 電波関連

テレビの電界強度測定器の需要が停滞し、売上は減少いたしました。

この結果、売上高は91百万円（同33.4%減）となりました。

③ その他

汎用計測機器・修理・部品等であり、特記すべき事項はありません。

売上高は92百万円（同24.4%増）となりました。

<地域別内訳>

① 日本

日本国内におきましては、主力の放送関連機器の販売が停滞し、売上は減少いたしました。

この結果、売上高は640百万円（同40.2%減）となりました。

② 北米・中南米

北米・中南米におきましては、4K映像フォーマット対応関連機器などをはじめとする主力の放送関連機器の大型受注により販売が好調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は445百万円（同382.7%増）となりました。

③ アジア

アジアにおきましては、主力の放送関連機器の販売が停滞し、売上は減少いたしました。

この結果、売上高は231百万円（同12.7%減）となりました。

④ その他

その他の地域におきましては、4K映像フォーマット対応関連機器の需要が堅調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は258百万円（同127.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ243百万円減少し、5,350百万円となりました。減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が182百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ141百万円減少し、915百万円となりました。減少の主な要因は、退職給付に係る負債が136百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、4,434百万円となり、自己資本比率は1.7ポイント増加し、82.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大の終息の見通しが立たない状況が未だ続いており、経済活動の先行きは、不透明感がさらに増しております。

現在、世界の大きなスポーツイベントは再開されつつありますが、これらに大きく関わる中継車会社からの受注は今もなお停滞している状況です。さらに世界的な経済活動停滞の影響を受けて、主要な展示会の中止や設備投資を一時的に見送るなどの慎重な姿勢が見られており、引き続き厳しい見通しとなっております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大が終息した際には、国内においては放送局のフルハイビジョン(2K)関連設備の更新需要に加え、4K放送への設備投資が再継続され、さらに、8K放送への設備投資も回復すると見込まれております。

また、海外においては欧州・中国では4K映像フォーマット対応関連設備の需要および映像信号のIP化への関連設備の需要が引き続き見込まれております。さらに、北米・中南米においても主力の放送関連機器の販売が、経済活動の再開に伴い堅調に推移すると見込まれております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、収益力のさらなる向上を実現するために、徹底したコスト削減、高付加価値製品と新技術の開発に注力してまいります。また昨年、連結子会社となりましたPhabrix社製品の販売を含め、国内外における営業力を強化し、さらなる売上、利益の拡大を推進してまいります。

なお、2020年5月22日に公表いたしました2021年3月期(通期)の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,176,966	2,491,110
受取手形及び売掛金	989,895	807,605
電子記録債権	130,103	40,363
商品及び製品	486,393	395,824
仕掛品	4,793	5,055
原材料及び貯蔵品	44,643	31,728
短期貸付金	240,000	240,000
未収還付法人税等	59,098	53,522
その他	55,987	50,701
貸倒引当金	△2,451	△70
流動資産合計	4,185,430	4,115,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	453,897	446,782
土地	12,420	12,420
その他(純額)	123,567	107,655
有形固定資産合計	589,885	566,857
無形固定資産		
のれん	335,576	286,381
技術資産	240,576	165,003
その他	81,944	76,031
無形固定資産合計	658,098	527,416
投資その他の資産		
投資有価証券	43,203	50,463
繰延税金資産	64,219	35,137
生命保険積立金	35,029	36,685
その他	20,079	19,590
貸倒引当金	△1,970	△1,970
投資その他の資産合計	160,561	139,907
固定資産合計	1,408,544	1,234,181
資産合計	5,593,975	5,350,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	139,663	264,473
短期借入金	20,848	1,750
未払法人税等	57,722	23,342
賞与引当金	58,119	61,805
その他	257,241	180,522
流動負債合計	533,595	531,894
固定負債		
長期借入金	—	26,502
退職給付に係る負債	432,727	295,800
繰延税金負債	46,489	26,871
その他	43,527	33,977
固定負債合計	522,744	383,151
負債合計	1,056,339	915,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,315,685	1,316,254
資本剰余金	1,855,002	1,855,571
利益剰余金	1,531,554	1,421,243
自己株式	△29	△53
株主資本合計	4,702,212	4,593,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,015	△2,265
為替換算調整勘定	△176,301	△177,429
その他の包括利益累計額合計	△183,317	△179,695
新株予約権	18,739	21,657
純資産合計	4,537,635	4,434,978
負債純資産合計	5,593,975	5,350,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,541,990	1,575,003
売上原価	493,969	554,662
売上総利益	1,048,021	1,020,341
販売費及び一般管理費	928,262	1,011,292
営業利益	119,758	9,048
営業外収益		
受取利息	2,363	1,252
受取配当金	1,313	1,318
受取家賃	6,480	6,480
助成金収入	—	21,583
貸倒引当金戻入額	—	36
その他	2,094	2,917
営業外収益合計	12,250	33,589
営業外費用		
支払利息	624	308
売上割引	372	412
為替差損	13,426	15,519
その他	49	282
営業外費用合計	14,473	16,522
経常利益	117,535	26,115
特別利益		
固定資産売却益	352	—
新株予約権戻入益	—	15
特別利益合計	352	15
特別損失		
固定資産除却損	129	175
退職給付制度終了損	—	1,774
特別損失合計	129	1,950
税金等調整前四半期純利益	117,758	24,180
法人税、住民税及び事業税	19,906	8,219
法人税等調整額	△690	10,925
法人税等合計	19,216	19,144
四半期純利益	98,541	5,035
親会社株主に帰属する四半期純利益	98,541	5,035

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	98,541	5,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,461	4,749
為替換算調整勘定	△3,283	△1,127
その他の包括利益合計	△9,744	3,622
四半期包括利益	88,796	8,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,796	8,658
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。